

◇ 足立区版ユニバーサルデザインの教育

長谷川たかこの政策が実現

New ユニバーサルデザインの視点を持った教育を5校でモデル的に先行実施!

● 知的障がいを伴わない発達障がい支援(「自閉スペクトラム症」「注意欠陥・多動性障害」「学習障害」)は、全国的にも支援が乏しい状況です。この12年間、長谷川たかこが全国を調査しながら、必要な支援の政策提言をし続け、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教育が2022年4月から通常学級で実施されました。足立区版ユニバーサルデザインの教育が実施されることで、特性のあるなしに関わらず、配慮された環境と誰もが分かりやすい教育内容が展開されます。

2022年4月から通常学級で実施されています。

ユニバーサルデザインの教育を推進するモデル校はこちら。
中学校: 鹿浜菜の花中学校、東綾瀬中学校、谷中中学校
小学校: 鹿浜五色桜小学校、綾瀬小学校

■ 2024年度4月からは、足立区全小中学校(小学校68校、中学校35校)で長谷川たかこが政策提案した、足立区版ユニバーサルデザインの教育が導入される予定です。

New MIMデジタル版の活用 ~学習障がいのある子ども達に支援を実施~

● 2013年の代表質問で全小学校にMIMを導入することを提案しました。学習の基盤となる「流ちょうな読み」の効率的な獲得を目指し、全小学校にデジタル版が2023年4月より導入されます。

長谷川たかこの政策が実現

New ICT機能を活用した学習支援:個々の学力に応じた学習支援

● 板書を読むことができない、ノートに書き写すことができない児童・生徒の困難さを軽減させるためICT機能を活用。2024年度には90%を達成させます。

New ICT機能を活用した学習支援:学習障害を持つ子ども達への支援

● 児童・生徒の個々の学力に応じた教材アプリを活用し、個別学習の実践や集中力を高める視覚提示やカメラ機能などのICT機能を活用し、学習支援を行っていきます。

◇ 不登校支援に向けた取組み

長谷川たかこの政策が実現

New 家庭学習支援として家庭教師派遣が実現!

● 令和5年度2023年4月から本格実施! 今まで小学生のみの家庭教師派遣でしたが、私の議会提案により、中学生の枠が新たに構築されました。小学生25人+中学生25人の50人枠確定!

New 不登校児童・生徒に対する授業の録画動画を実現!

● 私の政策提案により、ICTを活用した不登校児童・生徒への支援を拡充することに成功しました。

【モデル校におけるICT活用によるリアルタイム支援などの取組内容】

教室以外の別室で在籍クラスの配信授業をリアルタイムで視聴可能。学校長判断で出席扱いとなります。

◇ 子ども医療費の無料化

~子どもにかかる医療費の助成の拡充を実現しました!~

長谷川たかこの政策が実現

New 高校生等医療費助成制度を実現!

● 2023年4月1日から、子ども医療費助成の対象を高校生年齢相当まで拡充させました。

◇ 医療的ケア児・家族支援

提 案 医療的ケア児の健やかな成長と保護者の離職防止のため、そして、医療的ケア児を育てるご家庭が適切なサポートを受けながら、社会の中で自分らしく人生を歩めるために。そして、医療的ケア児が生まれてから成人に至るまでの切れ目のない支援の構築をこの足立区で行うよう強く求めています!

子どもたちが成長する過程で様々な課題が生じており、段階的な支援が必要です。

- 医療的ケア児の受け入れを区立保育園・私立保育園、問わず全区的に実施することを強力に推進。
- 役所内、各保育園・小学校との連携や情報共有の一元化の構築を図ります。
- 保育園の預かり時間の延長を求めています。

朝8時から18時まで保育時間が確保できるよう強力に押し進めていきます。

- 情報交換ができるネットワークづくりを求めています。
- 青年期支援、重度障害者大学修学支援事業を求めています。

大学での修学に必要な支援内容などを見極め、早期に事業開始を働きかけていきます。

ご意見・ご要望は…

長谷川たかこ

活動や政策の詳細は
ホームページをご覧ください

takahase.jp

ご意見・ご要望はEメールへ
info@takahase.com



◇ 子どもの養育支援

● 養育費の確保支援

2014年から弁護士と共に何となく足立区執行機関と協議を重ねた「養育費の確保支援策」が2022年4月から実施されました。離婚時の公正証書作成促進の提案と養育費の確保支援です。養育費の取り決め支援(養育費に関する公正証書等作成促進補助金事業)5万円と民間の保証会社との養育費立替契約の初回保証料の補助5万円の助成を行います。

長谷川たかこの政策が実現

New 養育費の取り決め支援(養育費に関する公正証書等作成促進補助金事業)を実現!

● 養育費に関する債務名義を有する証書*1の作成にかかった費用*2を補助します。

※1 強制執行認諾約款付の公正証書、調停調書、確定判決など

(令和3年4月1日以降に作成された証書等の作成費用が対象です。)

※2 公正証書作成時の公証人手数料、家事調停(審判含む)・裁判の申立手数料(収入印紙や切手代等)など

【補助額】 上限5万円

New 養育費の確保支援(養育費保証契約促進補助金事業)を実現!

● 民間保証会社の「養育費保証契約」締結時に負担した「初回保証料」を補助します。

【補助額】 上限5万円(月額養育費と5万円を比較して少ない方の額を支給)



長谷川たかこの政策が実現

New 医療的ケア児のレスパイト事業が拡充されます!

● 2023年4月より、足立区においても96時間を144時間に時間数を延長していきます。

【医療的ケア児の介護におけるレスパイト事業】

今後、144時間から208時間まで、時間数をさらに延長させ所得制限を撤廃し、レスパイト事業の無償化を求めていきます!

足立区議会議員



長谷川たかこ

2019年から2023年 総まとめ



プロフィール 元出雲市長・元衆議院議員 岩國哲人元秘書・中央大学法学部卒業・青山学院大学大学院法学研究科 修士課程修了/4歳児(年中)6歳児(小学1年生)社会人の娘2人(2022年2023年大学院・大学を卒業)子ども4人/夫(弁護士)/趣味 ヴァイオリン

みんなで声をあげて、
足立区をもっと変えていこう!
気づきを政策に&実績で勝負!

長谷川たかこ

Manifesto Awards 早稲田大学マニフェスト研究所
マニフェスト大賞

2010年第5回 最優秀政策提言賞

2017年第12回 優秀政策提言賞

2021年第16回 グランプリ最優秀
政策提言賞受賞

2018年2022年優秀政策提言賞ノミネート



足立区で暮らす全ての人が
安心して暮らせる優しい街づくり

制度の谷間に落ちて悩む方々を救いたい。

「皆様のお声と目線」を常に大切にしながら足立区議会議員として全力で取り組みを進めてきました。私が生み出した政策提案が足立区政の施策に盛り込まれ、全国トップレベルとなっています。しかし、本当に必要な支援分野はまだたくさんあります。声なき声を反映し、本当に必要な所に支援が行き届く社会を全力で構築させます。この軸足がぶれることはありません。

① 妊娠・出産・子育て支援策の抜本的拡充

所得制限撤廃・母子寄添い支援・教育格差是正・給食費完全無償化・学校生活のマスク是正・子ども版包括支援センターの構築

② がん患者・がん体験者・家族支援

緩和ケアの施設を構築

③ 障がい者支援の抜本的拡充

④ ユニバーサルデザインの推進

公共施設や小・中学校の教育に導入(長谷川たかこ案モデル校5校で実施中)

⑤ 生活困窮者等の自立支援

非正規労働者・ひとり親家庭に対する支援

⑥ 青年期から就労までの相談・支援制度の構築

発達障がい特性に応じた支援の構築

New 2023年1月発足!(仮称)子ども版 地域包括支援センターをつくろうの会

様々なリソースを持った気づきのある有志で結束!
自分たちの想いを共有し、つなげて輪を広げ、新たな支援の枠を作ろう!

安心して妊娠・出産・子育てができる「地域支援」の拠点を全区的に展開

足立区に集う誰もが孤立感の軽減や解消ができる環境を構築!

気づきのある私たちの力で、現在の枠組みにとらわれない形で、安心して妊娠・出産・子育てができる「地域支援」の拠点を全区的に展開していきます。そして、相談支援や交流支援を通じて、親が心から子育てが楽しいと思える環境を構築し、子ども達も多様な育ちの中で、ありのままの自分で毎日を楽しく生き生きと過ごせて、輝く未来を描くことが出来る、そんなやさしい環境を「気づきのある私たちの手で」未来発展的に全力で構築していきたいと思っています。

募集 (子ども版) 地域包括支援センターをつくろうの会

足立区を変えていきたい・子どもたちの未来のために!
私たちと一緒に活動したい方々、ご連絡ください!

対応窓口:こそだて図書館あだちキッズカフェ

運営組織:一般社団法人チョイふる

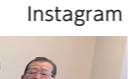
【メールアドレス】
choiceful-adachi@choice-ful.org

【電話番号】050-5526-2463

【公式LINE】@898zgmmf

【Instagram】

https://www.instagram.com/choiceful.jp/



募集 発達支援・ペアレント・メンター候補者を公募します!

子ども達の発達障がいやその可能性のある子どもの子育てなどに悩む親に対し、発達障がいのある子どもを育ててきた同じ立場の親が相談に乗ったり情報提供を行うなど、「同じ立場の親による親支援を行うペアレント・メンター」となり得る仲間を募集します。子ども達の輝く未来が得られる足立区にするために、多様な育ちとありのままの自分でいられる子育て支援・足立区ペアレント・メンターを、気づきのある有志一同、全力で構築、展開していきます! 気づきのある皆様、私たちと一緒に活動をしましょう!

子育てにお悩みの相談窓口はこちら! 日頃の心配事や悩みを私たちにお話ししてみませんか?

- ・子供の行動が理解できない
- ・発達障がいと言われて、今後の見通しがわからない。
- ・子どもが学校でうまくいっていないみたい。
- ・専門機関に行くのは敷居が高い。
- ・不登校だけだと学校に行かなくてはいけないのかな。
- ・不登校になって学校の付き合い方がうまくできない。
- ・学校でいじめられているみたい。

心身障がい児等を育てた経験を持つ保護者が同じような立場にある保護者の悩みを聴いたり、共感したり、そして一緒に考えたりします。私達に話をしてください。私達と一緒に解決の糸口を考えていきましょう。

対応窓口:アルコイリス

運営組織:一般社団法人チョイふる&アルコイリス

【メールアドレス】nijjiroouen.project2020@gmail.com

【公式LINE】@603rxtlw

【Instagram】https://www.instagram.com/iris_8_88



ライター 上田隆さん(足立区島根在住)

発起人:長谷川たかこ 事務局:一般社団法人チョイふる

●メンバー (あいうえお順)

あったか足立区NEOの会(子ども・親支援・児童発達支援・不登校)
アルコイリス(発達障がい児者相談支援・児童発達支援・不登校・子どもの居場所づくり)
一般社団法人ヒューマンラプエイド(いじめ撲滅・防止対策)
伊興中学校元校長(子ども・親支援・不登校・いじめ防止)
うめだ・あめぼの学園(児童発達支援)

株式会社exito(孤立・いじめ防止)
株式会社ひいらぎ&世界を変える子供たち著者(児童発達支援)
社会福祉法人Social Development Japan(児童発達支援・医療的ケア児支援)
全国医療的ケア児者支援協議会
親の部会長(医療的ケア児支援・児童発達支援)
豆腐屋あこ(孤立・いじめ防止)
トーキョーコピー足立葛飾(子ども・親支援・不登校・子どもの居場所づくり)
ライター(子ども・親支援・不登校)他



気づきを
政策に!

私はこれからも実績で勝負する。

～長谷川たかこの政策がたくさん実現しています!～

◆自分らしく生きる事が出来る足立区をつくる

提案 がん患者、がん体験者、そしてそのご家族が必要と考える支援を進めていきます。

◇足立区で「自分らしく生きることが出来る社会」を創りたい!

検診や治療と並んで大変なのは、がんを患ってから「いかに生きるか」「いかに支えていくか」です。がん患者の皆さまが「自分らしく生きることが出来る社会」をこの足立区から長谷川たかこは全力で構築していきます。

長谷川たかこは、足立区版マギーズ東京を目指す!

江東区に「マギーズ東京」が設置されました。がんに悩む人が、不安をやわらげるカウンセリングや栄養、運動の指導が受けられ、仕事や子育て、助成金や医療制度の活用についてなど生活についても相談をすることができます。

看護師、心理士、栄養士などの専門家が揃う相談窓口を設けて、リハビリテーション支援のほか、外見の変化に対するアピアランス支援なども対応できる施設をこの足立区にも創るよう強力に区行政に働きかけていきます。

長谷川たかこの政策が実現

【2023年4月より】がん治療に伴う外見(アピアランス)ケアへの助成制度が開始されます。

私の提案により、医療保険の適用対象外となっている医療用ウィッグや胸部補正具などの購入経費の一部が助成されることになりました。

【助成対象補整具】 令和5年4月1日以降に購入やレンタル、リースしたウィッグ、胸部補正具
【助成金額】 ウィッグ、胸部補正具それぞれ1回費用の1/2。ウィッグ上限3万円、胸部補整具上限2万円

◆支え合いながら安心して暮らせる足立区をつくる

提案 個々人や家族の特性に応じた区民サービスを

◇中国残留帰国者支援

中国残留帰国者の皆様のお気持ちに寄り添いながら、「日本に帰国してよかった。この足立区に住んでよかった。」と心から思ってもらえる温かな希望に満ちた足立区を皆様と一緒に全力で構築していきたいと思ひます。

- 中国残留帰国者の全区的なさらなる居場所作り、ネットワーク作りの構築。
- 機関紙中国帰国者だより「故郷」の中身の情報量を増やし、内容の拡充を図ります。

長谷川たかこの政策が実現

- 2009年から鹿浜団地自治会の納涼会から中国残留帰国者支援が開始。中央本町や桑袋団地、青井団地や東保木間の花住区センター、梅田でも帰国者支援が行われています。2023年2月4日、中国残留帰国者地域交流会がコロナ禍2年ぶりの開催。梅田にあるLソフィアで再スターしました!
- 災害時における避難行動や新型コロナ対策感染症などの関連情報を特集号として、機関誌「故郷」に盛り込みました。
- 2021年に中国語ができる通所「ディサービス梅園」西新井大師「春の風支援センター」を「故郷」に掲載しました。

◆安心して子育てができる足立区をつくる

皆で声を挙げ、これからも足立区の母子ケア支援事業を手厚いものへと大きく変えていきましょう!

提案 さらに結婚から妊娠・出産・子育て期に至るまでの切れ目のない支援の強化を

◇妊娠・出産・子育て応援事業

2019年4期目当選と同時に足立区で子育てをしているママ&パパの会「あったか足立区Neoの会」が発足しました。子どもを産み育てる環境を少しでも良くし、親たちが自分らしく輝く人生を進むことが出来る社会をこの足立区から構築させていくための会です。私たちは2019年から3本の請願書を提出。

- 子どもを産み育てやすい新たな制度を求める請願
- 3歳児健診でカメラ型のオートレフラクトメーターを用いた検査をするよう求める請願
- 不登校の子ども達や発達障がい特性のある子ども達とその保護者に対する適切な支援等の創設を求める請願

ママ&パパの会「あったか足立区Neoの会」の同志で議会内外で精力的に活動を行いました。その結果、2021年度からディサービス型産後ケア事業やフィンランドのネウボラ制度を模倣した東京ママパパ応援事業が実現し、2022年度には宿泊型産後ケア事業が始まりました。足立区では妊娠・出産・子育て応援事業がようやく他区と比べても差がないほど手厚い支援事業となり、拡充されました。

長谷川たかこの政策が実現

New 不妊治療(先進治療)にかかる費用を助成が実現!

●特定不妊治療費助成
東京都が助成承認をした特定不妊治療費助成(経過措置)に加え、先進医療にかかる自己負担分について、区独自に一部上乗せ助成。5万円補助

New 出産・子育て応援交付金(国)活用事業が実現!【あだち出産・子育て応援事業】

●妊娠期から子育て期までの寄り添い支援(伴奏型相談支援)を強化すると共に10万円分の経済的支援を実施。(届け出時5万円&出産時5万円支給)

New ファストパスディーサポートが実現!【商品券を配布】

●保護者が記入した1歳児アンケートから、各家庭の状況に応じた適切な育児支援として、
○第一子に1万円配布 ○第二子に2万円配布 ○第三子以降は3万円配布

New 多胎児家庭移動支援が実現!

●母子保健事業利用時の移動費用の補助子ども商品券2万4千円分

New 出産育児一時金増額が実現!

●出産育児一時金支給42万円から50万円に増額する。



◇産後ケア

2020年まで足立区では、産後ケア支援事業が全くありませんでした。あったか足立区Neoの会から請願書を議会に提出し、少子化対策として「ネウボラ事業」「産後ケア」「寄り添い支援事業」を行うよう長谷川たかこが特別委員会、足立区議会定例会で議会質問を行い、幾度となく政策提案をしてきました。私たちの活動によって、2021年度からディサービス型産後ケア事業やフィンランドのネウボラ制度を模倣した東京ママパパ応援事業が実現し、2022年4月には宿泊型産後ケア事業が始まりました。

◇3歳児健診で見落とされている弱視の問題

提案 高精度測定機導入 弱視の早期発見に

長谷川たかこの政策が実現

New カメラ型の屈折検査機器の導入が実現!

●2020年6月にあったか足立区Neoの会より請願書を提出し、常任委員会、他委員会を通じて議会から働きかけを行った結果、2022年10月より、3歳児健康診査において、弱視等のカメラ型屈折検査機器導入が実施となりました。

New 2022年10月より、足立区全保健センター5か所: 2台ずつ10台が設置

New 「目の健康チェックシート」の配布が早速2022年5月より、生後3~4カ月児健診時から開始!

長谷川たかこの政策が実現

New 宿泊型産後ケアが実現!

●宿泊型産後ケアの実施場所と箇所数…
利用しやすいようバランスを考え、葛飾区・荒川区等の近隣区6施設で実施。
※ディサービス型の産後ケア1施設増設
4月1日以降: 宿泊型産後ケア1施設増設
費用は1日5,000円。
※多胎児の場合は、子1人あたり1日2,000円が加算されます。

New ディサービス型産後ケアが実現!

●産婦が心身を休められる休養の場を提供し、身体的・心理的ストレスを軽減できるディサービス型産後ケア事業。
【事業内容】 母の休息、育児相談、母乳ケア相談、リラクゼーション
【対象者】 足立区に住民登録がある産後4か月未満の母子
【利用料金】 500円(昼食が必要な方は別途500円)
※4月1日以降: ディサービス型の産後ケア1施設増設
令和6年度以降: さらに(仮称)江北保健センターでも増設予定。

◇一時保育制度の拡充・待機児童問題

長谷川たかこの政策が実現

New 一時的に保育が必要な保護者にベビーシッター利用料金の補助を実現!

●2022年10月より開始。2023年4月からは、日中1時間当たり2500円まで補助します!
【対象者】 ○保育の理由、保育認定の有無は問わない。
○保育園や幼稚園を利用している方、育児休業中の方もご利用できます。

【対象児童】 未就学児(0歳から満6歳に達する年度の末日まで)
土曜日・日曜日・祝日問わず24時間利用可能。

New ベビーシッター利用支援事業を実現!
●待機児童対策として、ベビーシッター利用支援事業を活用できる仕組みを構築しました!

【利用者負担】 150円/時間
【利用上限】 短時間認定: 8時間/日かつ160時間/月
標準時間認定/11時間/日かつ220時間/月

一緒に
よりよい未来へ。

～長谷川たかこ応援団～



うめだ・あけぼの学園 園長
(発達支援児の療育と支援)
加藤 正仁



辰沼小学校元校長
(いじめをさせない許さない)
仲野 繁



中国帰国者・日中友好の会
(中国残留帰国者支援)
池田 澄江

